

国際保健学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Wu J, Cai G, Fan Y, Arima K, Lin Y, Wong L, Zhang Z, Yamamoto T, Morita K, Yoshikawa A, Lu Y, Aoyagi K: Acceptance and Preference for COVID-19 vaccine among Japanese residents at early stage of the epidemic in Japan. *Vaccines* 11(1): 157,2023. doi: 10.3390/vaccines11010157. (IF: 5.2)
2. Simpson SV, Nundu SS, Arima H, Kaneko O, Mita T, Culleton R, Yamamoto T: The diversity of *Plasmodium falciparum* isolates from asymptomatic and symptomatic school-age children in Kinshasa province, Democratic Republic of Congo. *Malaria Journal* 22(1): 102,2023. doi: 10.1186/s12936-023-04528-z. (IF: 2.4)
3. Dhakal M, Ram G, Devkota P, Kafle SC, Subedi JR, Gong H, Arima H, Culleton R, Asada M, Pandey K: Molecular Detection and Identification of Piroplasm in Cattle from Kathmandu Valley, Nepal. *Pathogens* 12(8): 1045,2023. doi: 10.3390/pathogens12081045. (IF: 3.3)
4. Arima H: Seasonal variation in air pollutant levels and its effects on the sex ratio at birth on Fukue island, Japan. *BMC Public Health* 23(1): 2471,2023. doi: 10.1186/s12889-023-17418-5. (IF: 3.5)

B 邦文

B-c

1. 有馬弘晃：ルワンダ農村部の妊婦の歯周病菌と胎児発育. *Medical Science Digest* 49(8): 38-40, 2023.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	1	1	2	8

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
有馬弘晃・助教	令和5年度長崎県IHEAT研修会	長崎県

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
有馬弘晃・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) ヒトの高地適応・高地馴化から読み解く「適応の時間と表現型多様性のパラドックス」
有馬弘晃・助教	公益財団法人 上原記念生命科学財団	代表	研究奨励金 歯周病菌の遺伝子型による新規早産リスク評価法の構築
伊東 啓・准教授	情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所	代表	NIG-JOINT 共同研究 (A) 環境フィードバックを考慮した進化ゲーム理論の構築
伊東 啓・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) 長寿化エンジニアリング：極限寿命生物の活動的長寿の創出機構

その他

非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
伊東 啓・准教授	非常勤講師 (シミュレーション技法特論)	静岡大学大学院工学研究科

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
伊東 啓・准教授	抗菌薬「使いたい但他人は控えてほしい」が25%、長崎大	日本経済新聞電子版	2023年1月6日	論文の内容が紹介された
伊東 啓・准教授	抗菌薬「使いたい但他人は控えて」25% 長崎大、薬剤耐性菌とのジレンマ指摘	日経産業新聞	2023年1月20日	論文の内容が紹介された
伊東 啓・准教授	風俗客とキャスト「性接触の全国ネットワーク」を可視化 ロコミ9万件分析で見えた「世界の狭さ」	弁護士ドットコム ニュース	2023年3月8日	論文の内容が紹介された
伊東 啓・准教授	誰と誰が性接触？ 閉ざされたベールに挑戦、生態学者が没頭した訳は	朝日新聞デジタル	2023年4月23日	研究の内容が紹介された
伊東 啓・准教授	性感染症 流行の謎明かす挑戦	朝日新聞	2023年6月15日	研究の内容が紹介された

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
有馬弘晃・助教	熱研同門会奨励賞	熱研同門会	ルワンダ農村部における妊婦の歯磨き習慣と歯周病菌量およびそれらの出産結果との関連
有馬弘晃・助教	JPA high-impact review article award 2023	Journal of Physiological Anthropology	Implications of human activities for (re)emerging infectious diseases, including COVID-19
有馬弘晃・助教	Best Poster Presentation Award	International Association of Physiological Anthropology	Seasonal Variations in Atmospheric Oxidant Levels and Their Effects on the Sex Ratio at Birth on Fukue Island, Japan
伊東 啓・准教授	最優秀賞	日本ソーシャルデータサイエンス学会	性風俗情報サイトのレビュー（ロコミ）投稿から再構築する全国規模の性接触ネットワーク